

お客さま体感品質モニタリング・スマート

## 5. プロービング設定



5-1. 用語

5-2. 追加

5-3. 編集

5-4. 削除

## 5-1. 用語

## 5. プロービング

### 5-1. 用語

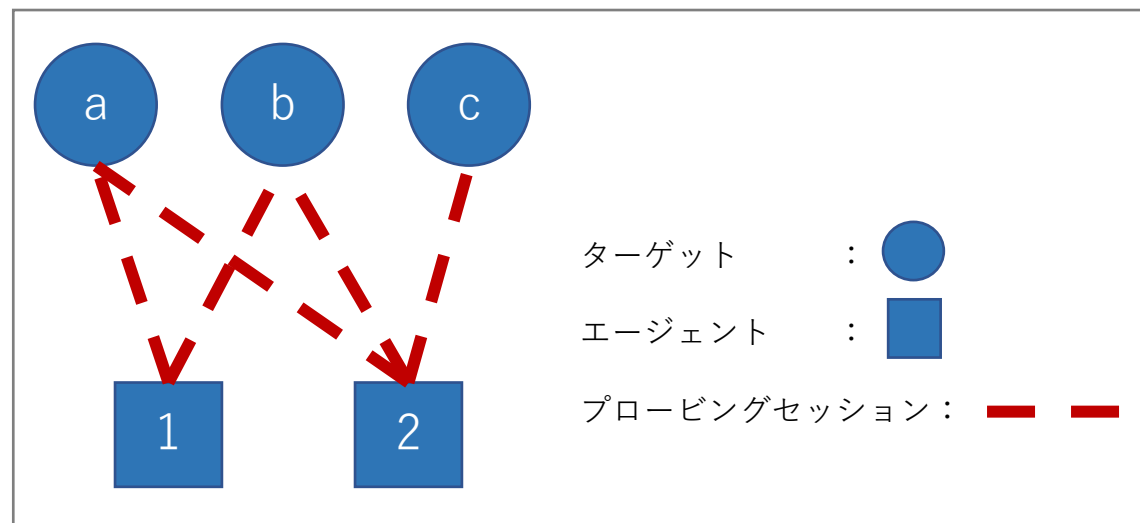
#### ○プロービングセッション

- ・1つの設定済エージェントから  
1つの設定済ターゲットに向けて  
テストパケットを送付するための設定です
- ・設定できるプロービングセッションの上限数は、  
契約中のエージェントの数\*10までとなります

#### ○プロービング割り当て

- ・プロービングセッションを割り振るための設定です
  - ・プロービングセッション数は、プロービング割り当て  
一覧の有効なエージェントとターゲット数の掛け算で  
算出できます
- 右例の場合、設定2で設定したプロービングセッション数は3です

#### プロービングセッション例



#### プロービング割り当て例

名前	有効	プロトコル	有効なエージェント	有効なターゲット	アクション
設定1	<input checked="" type="checkbox"/>	HTTP	1	2	...
設定2	<input checked="" type="checkbox"/>	ICMP	1	3	...

1 × 3

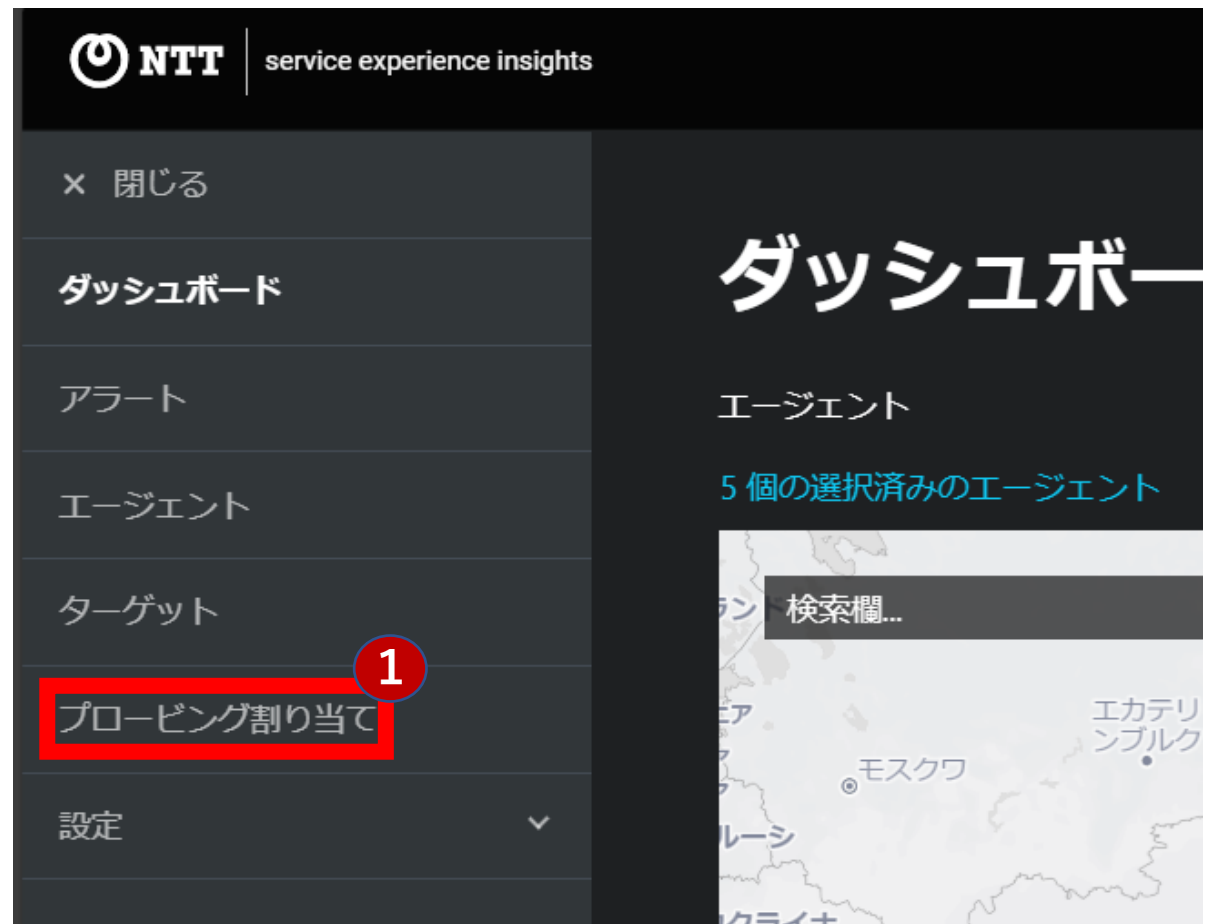
## 5-2. 追加

## 5. プロービング

### 5-2. 追加 (1/12)

①プロービング割り当てを追加します。

ダッシュボードにログインし、  
左側メニューのプロービング割り当てをクリックします



## 5. プロービング

### 5-2. 追加 (2/12)

- ② **+ プロービング割り当ての追加** をクリックし、  
プロービング割り当ての追加画面を開きます



## 5. プロービング

### 5-2. 追加 (3/12)

- ③設定画面が開いたら、これから追加したい  
プロービング割り当て自体の名前を入力します

プロービング割り当ての追加

凡例 0.1 未実施 0.2 実行中 ✓ 完了

1	2	3	4	5	6
名前	エージェントを割り当てる	ターゲットを割り当てる	プロービング間隔	パスディスカバリー	有効化
1.1 名前	2.1 エージェントを選択	3.1 ターゲットを選択	4.1 プロービング間隔 (秒)	5.1 パスディスカバリー間隔 (秒)	6.1 有効化

1 名前

名前

プロービング割り当ての名前を設定


必須

## 5. プロローピング

### 5-2. 追加 (4/12)

#### ④プロローピングセッションの対象とする

エージェントを選択します

 をクリックします

#### 2 エージェントを選択

グループ、タグ、あるいは名前のいずれかでエージェントを選択してください

☐ 存在するすべてのエージェントを選択

##### エージェントグループ

エージェントグループ内のすべてのエージェントを選択します

##### エージェントタグ

エージェントタグ内のすべてのエージェントを選択します

##### エージェント

検索



4



## 5. プロローピング

### 5-2. 追加 (5/12)

- ⑤プロローピングセッションの対象としたい  
エージェントにチェックを入れます

#### 2 エージェントを選択

グループ、タグ、あるいは名前のいずれかでエージェントを選択してください

☐ 存在するすべてのエージェントを選択

##### エージェントグループ

エージェントグループ内のすべてのエージェントを選択します

##### エージェントタグ

エージェントタグ内のすべてのエージェントを選択します

##### エージェント

検索



5

☐ すべて選択

☐ グループ未割当 (2/6)

☐ A1000416

☒ dBF\_demo

☐ TestPC

☒ TestPC-TS01

☐ TestPC-TS02

☐ testPC\_YM01

## 5. プロローピング

### 5-2. 追加 (6/12)

#### ⑥プロローピングセッションの対象とする

ターゲットを選択します

ターゲットプロトコルをクリックし、  
ICMPかHTTPのどちらかのプロトコルを選択します

※UDPおよびSpeed Testは試験の際に負荷がかかるため設定できません

※手順⑥選んだプロトコルに対応したターゲットのみが手順⑧で表示され  
プロローピングのターゲットとして選ぶことができます。  
たとえば、手順⑥でICMPをえらんだ場合、  
手順⑧でICMPの設定がされたターゲットが表示されます

3

ターゲットを選択

6

ターゲットプロトコル

ICMP

以下のいずれかの方法でターゲットを選択してください

☐ 存在するすべてのターゲットを選択

ターゲットグループ

ターゲットグループ内のすべてのターゲットを選択します

ターゲットタグ

ターゲットタグ内のすべてのターゲットを選択します

ターゲット名

検索 🔍

🔼

## 5. プロローピング

### 5-2. 追加 (7/12)

⑦



をクリックします

#### 3 ターゲットを選択

ターゲットプロトコル

ICMP

以下のいずれかの方法でターゲットを選択してください

☐ 存在するすべてのターゲットを選択

ターゲットグループ

ターゲットグループ内のすべてのターゲットを選択します

ターゲットタグ

ターゲットタグ内のすべてのターゲットを選択します

ターゲット名

検索

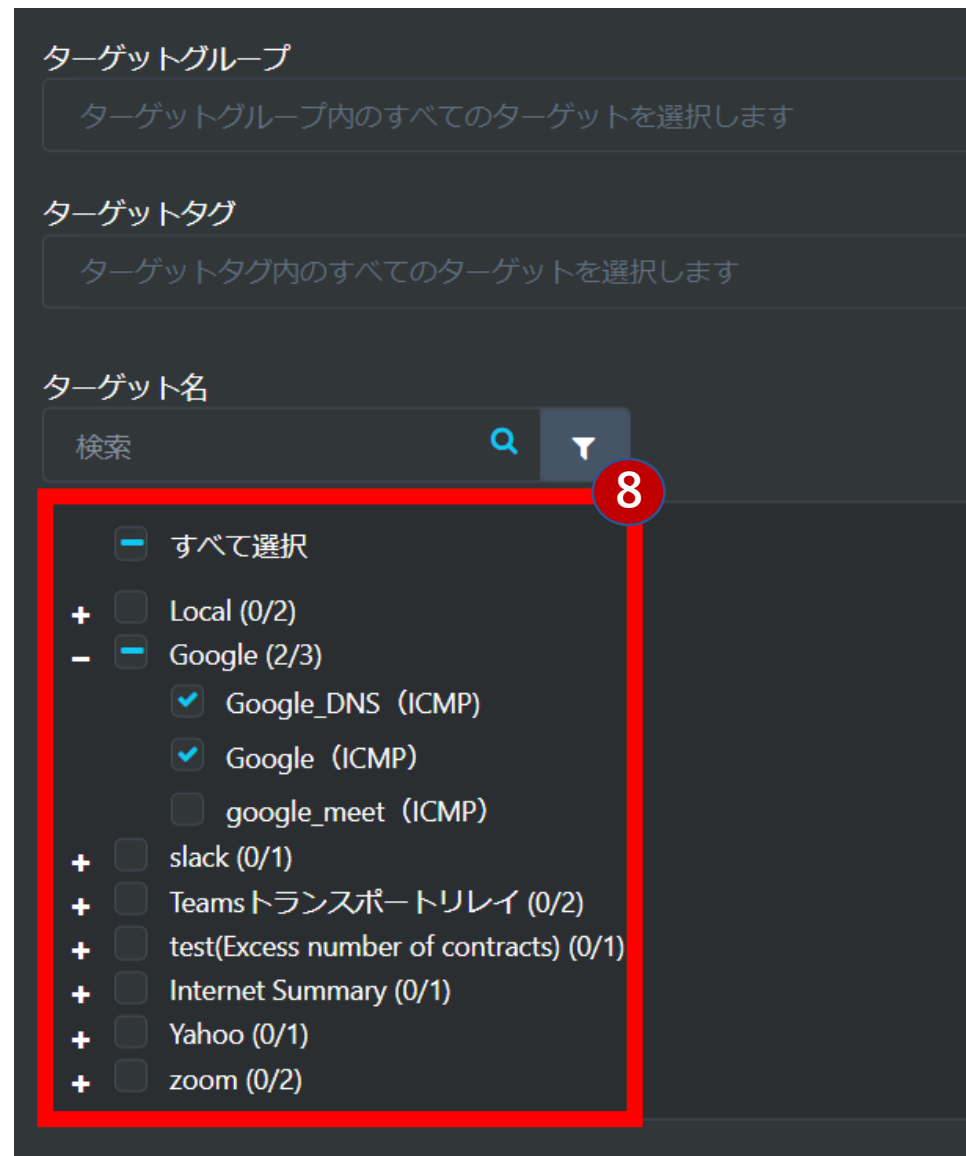


7

## 5. プロービング

### 5-2. 追加 (8/12)

- ⑧プロービングセッションの対象としたい  
ターゲットにチェックを入れます



## 5. プロービング

### 5-2. 追加 (9/12)

#### ⑨プロービング間隔は標準で

ICMPプロトコルの場合：30秒

HTTPプロトコルの場合：60秒 です。

基本、標準から設定を変更する必要はありません

※プロービング間隔を短くしてしまうと、ネットワークに負荷がかかります

#### 4 プロービング間隔

プロービング間隔 (秒)

30

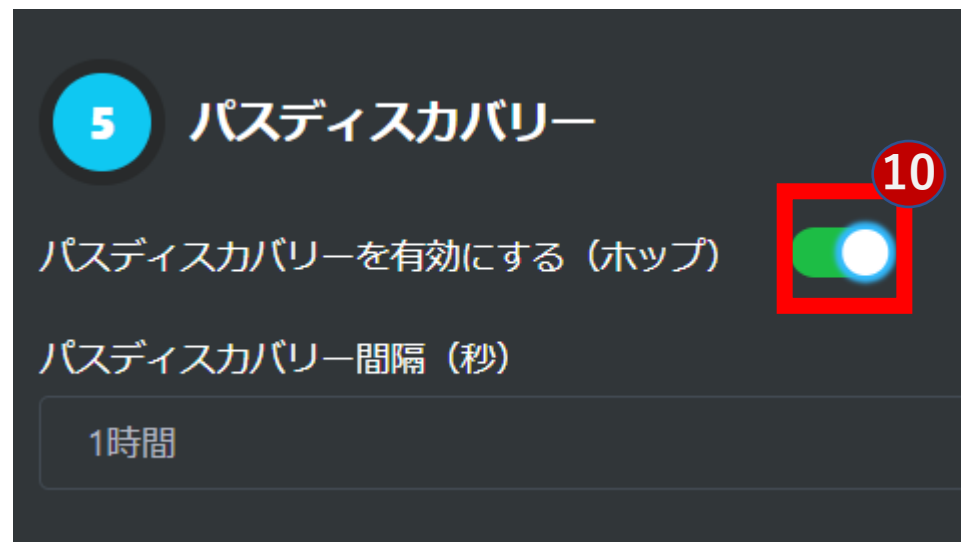
30 秒

ICMPプロトコルの測定間隔には1秒以上の値を

## 5. プロービング

### 5-2. 追加 (10/12)

⑩  をクリックして、パスディスカバリーを有効化します

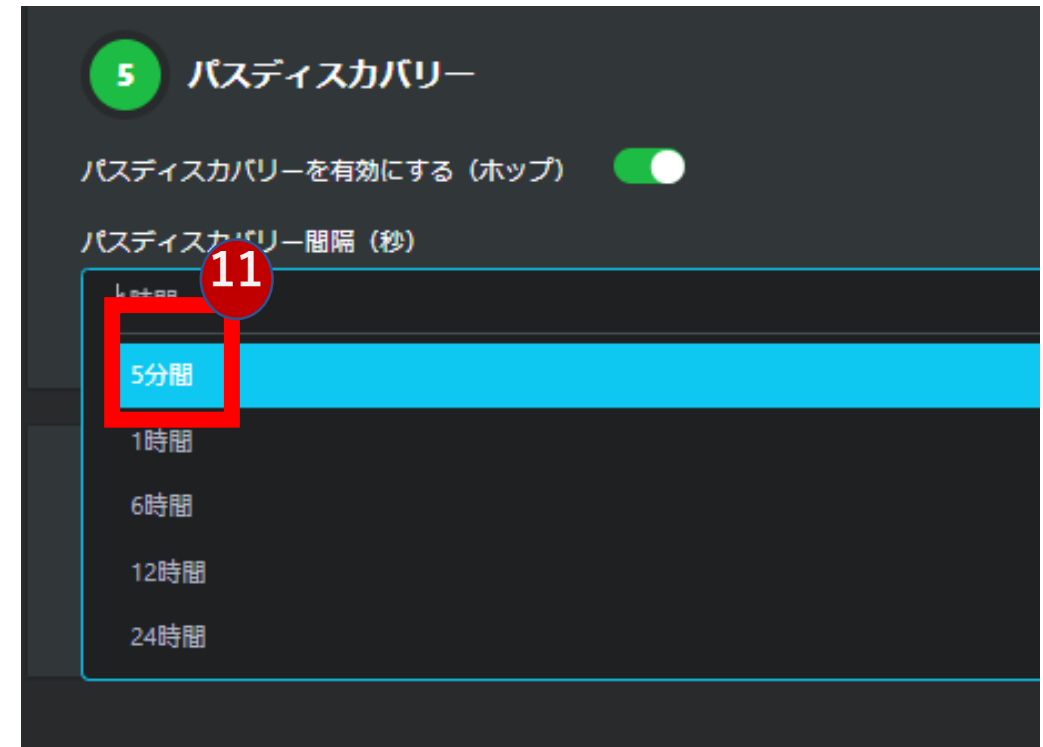


## 5-2. 追加 (10/12)

パスディスカバリー間隔をクリックすると  
プルダウンリストが開き、任意の間隔を設定できます。

※パスディスカバリーとは、ダッシュボードで確認できる（下図参照）エージェント～通信先までの通信で経由したHopを確認できる機能です。

※多くのプロービングでパスディスカバリー間隔を短くしてしまうと、ネットワークに負荷がかかる可能性があります。



## 5. プロービング

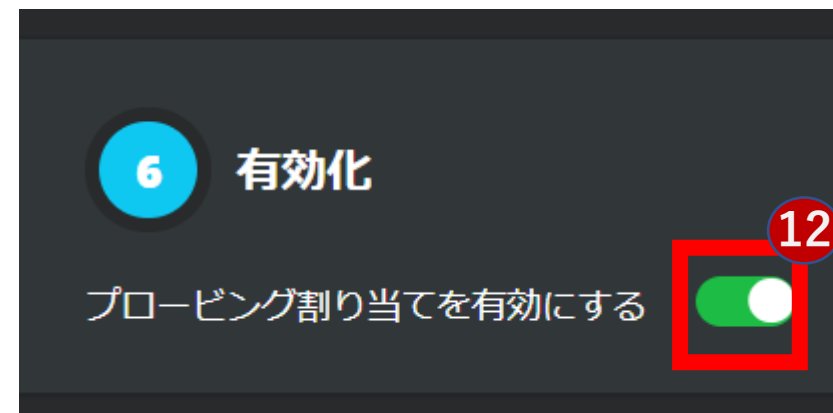
### 5-2. 追加 (11/12)

⑫



をクリックし

プロービング割り当てを有効化します



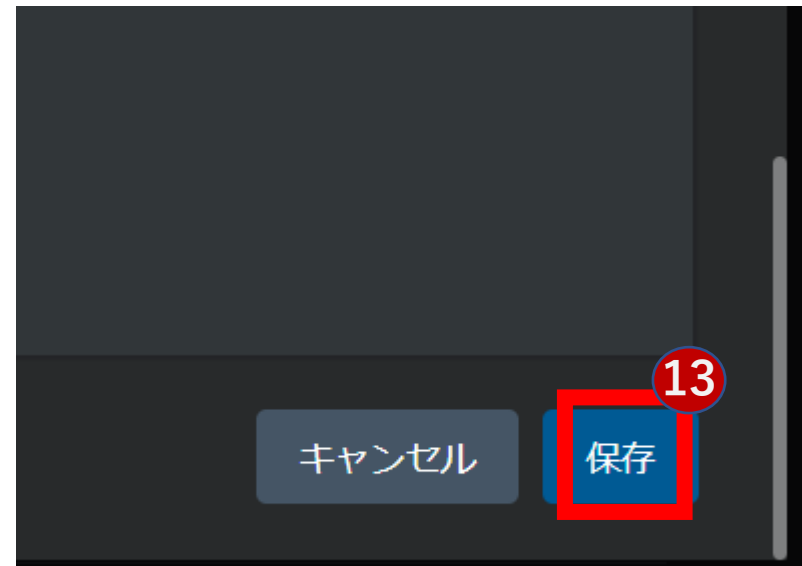


## 5. プロローピング

### 5-2. 追加 (12/12)

#### ⑬保存をクリックし

プロローピング割り当てを保存します



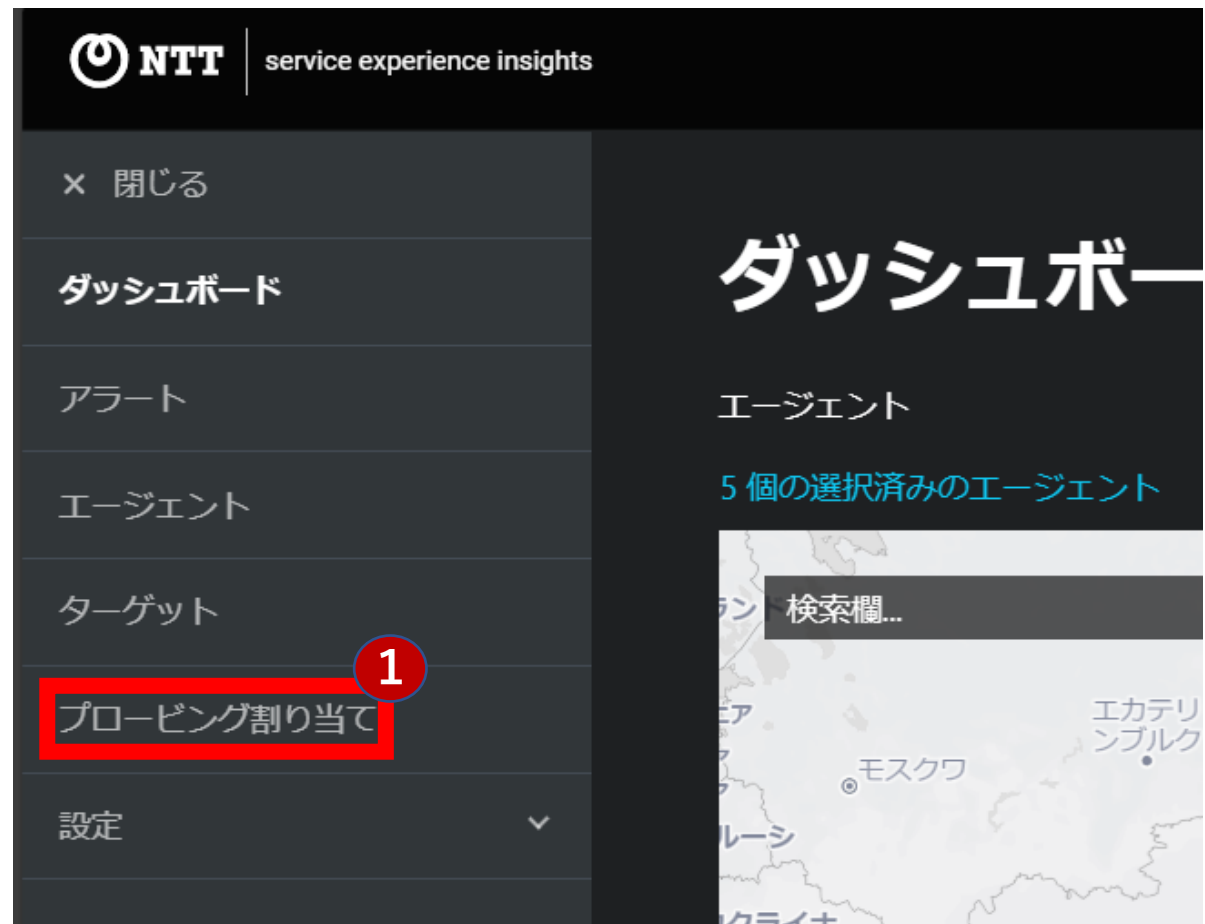
## 5-3. 編集

## 5. プロービング

### 5-3. 編集 (1/4)

①プロービング割り当てを編集します。

ダッシュボードにログインし、  
左側メニューのプロービング割り当てをクリックします



## 5. プロービング

### 5-3. 編集 (2/4)

②  アイコンをクリックします

[+ プロービング割り当ての追加](#)

ページあたりの行数 25 件 13のうちの1 - 13 < >  

有効なエージェント	有効なターゲット	アクション
-	-	
5	1	...

## 5. プロローピング

### 5-3. 編集 (3/4)

③編集をクリックします

+ プロローピング割り当ての追加

ページあたりの行数 25 件 13のうちの1 - 13

有効なエージェント	有効なターゲット	アクション
-	-	...
5	1	<div><div>3</div><div>閲覧</div><div>編集</div><div>削除</div></div>
5	1	
4	2	...

## 5. プロローピング

### 5-3. 編集 (4/4)

#### ④設定画面が開きます

「5-2. 追加」の手順③以降を参照に

再度設定を行います



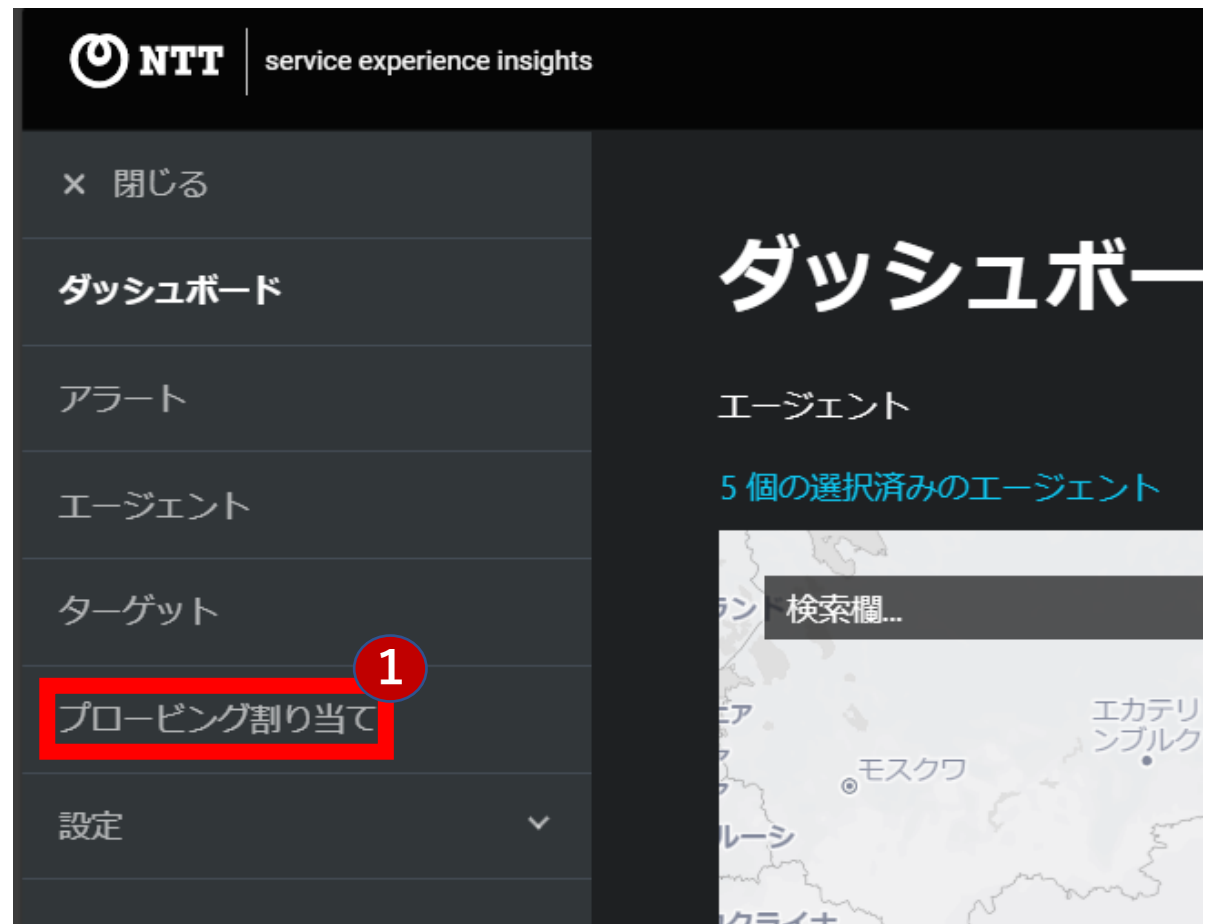
## 5-4. 削除

## 5. プロービング

### 5-4. 削除 (1/3)

①プロービング割り当てを削除します。

ダッシュボードにログインし、  
左側メニューのプロービング割り当てをクリックします





## 5. プロービング

### 5-4. 削除 (2/3)

②  アイコンをクリックします

[+ プロービング割り当ての追加](#)

ページあたりの行数 25 件 13のうちの1 - 13 < >  

有効なエージェント	有効なターゲット	アクション
-	-	
5	1	

## 5. プロロービング

### 5-4. 削除 (3/3)

③削除をクリックします

+ プロロービング割り当ての追加

ページあたりの行数 25 件 13のうちの1 - 13

有効なエージェント	有効なターゲット	アクション
-	-	...
5	1	閲覧 編集 削除
5	1	...
4	2	...

## 5. プロービング

### 5-4. 削除 (3/3)

- ④画面が開きます、  
削除したいプロービングが合っているかを確認して、  
削除をクリックします。

